としょかんだより

4月

令和 7年 4月 14日
瑞穂野南小学校

生きものたちが目を覚まし，色とりどりの花が咲き乱れる，美しい春がやってきました。
みなさん，ご入学ご進級おめでとうございます。本年度も，楽しく，気持ちよく図書室を利用できるよう，本との出会いをサポートしていきたいと思います。また，図書室にはデジタル図書（わいわい文庫）があります。利用したいと思ったら，気軽に声をかけてください。

※デジタル図書とは，図書館が所蔵する本や映像などをインターネット経由で利用できるサービスです。

図書室の使い方について

・本は**ひとり２冊**借りられます。貸出期間は**一週間**です。
・借りた本は必ず**図書バッグ**にいれましょう。
※借りた本は大切にして，**返却期間**を守りましょう。

・本は傷まないよう，**つかむ**ようにして取り出しましょう。
・本のページが切れていたときは，**セロテープ**で修理せずに**図書室**に持っていきましょう。

・図書室は，読書や調べものをする場所です。他の友だちの迷惑にならないよう**静か**にすごしましょう。

『こどもの読書週間 4/23～5/12』

子ども達にもっと本を！との願いから，「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。幼少の時から書物に親しみ，読書の喜びや楽しみを知り，ものごとを正しく判断する力をつけておくことが，子どもたちにとってどんなに大切なことか……。子どもに読書を勧めるだけでなく，大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき，それが「こどもの読書週間」です。

公益社団法人 読書推進運動協議会 www.dokusyo.or.jp/jigyo/kodomo/kodomo.htm

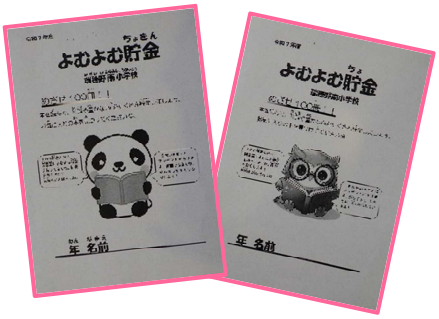
おすすめ

「バスが来ましたよ」
由美村 嬉々 文
アリス館 出版

「くまの子ウーフ」
神沢 利子 作
ポプラ社 出版

「よむよむ貯金」について

瑞穂野南小学校では，一年間に読んだ本を「よむよむ貯金」（読書記録カード）に記録しています。本を読んで，知識や豊かな心をたくさん貯金しましょう。



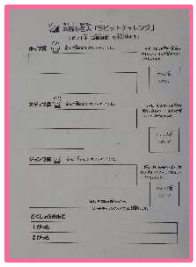
『読書のめあてをきめよう！』　※こんなめあてはどうかな？

- 教科書にでてくる本を全部読む！
- よむよむ貯金，100冊をめざす！
- ラビット本（必読図書）を全部読む！
- 家族で家読に取り組む！
- 色々なジャンルの本にチャレンジする！

読書記録カードが５枚たまるとプラス１冊券がもらえます

～『ラビットチャレンジ（必読図書）』ホップ・ステップ・ジャンプ！～

① ラビット本は各学年10冊。まず４冊読み終えたら「ホップ賞」のスタンプがもらえます。
② 次に３冊読み終えると，「ステップ賞」のスタンプがもらえます。
③ 最後に残り３冊を読み終えてクイズに正解すると「ジャンプ賞」のスタンプと**オリジナル貸出カード**をプレゼント！
④ 校長先生から**「ラビット賞」の賞状**がもらえます。



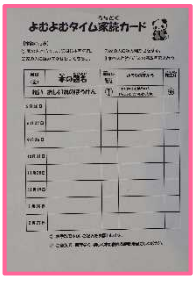
チャレンジ達成！

～ よむよむタイム家読 ～

瑞穂野南小では，5月から翌年2月まで毎月「よむよむタイム家読」があります。

※栃木県では，子どもの読書活動推進の方法の一つとして，読書を通して家族の絆を強め，子どもたちの心の豊かさをはぐくむため，家族で本を読み，コミュニケーションを図る“**家読**”を推進しています。

『瑞穂野南小　家読の方法』

① 家の人といっしょに同じ本を読む。
② 家の人に読み聞かせをする。
③ 家の人に読み聞かせをしてもらう。
④ 家の人と読んだ本の感想を伝え合う。

家読の後は，記録カードに記入しようね。